

企 業 局

令和4年(2022年)11月24日調製

定例会提出予定案件資料

ページ

1	令和4（2022）年度補正予算概要	-----	1～8
---	-------------------	-------	-----

1 令和4(2022)年度補正予算概要

【水道事業会計】

(1) 補正事項

事 項		補 正 額	備 考
支 出	動 力 費	12,402 ^{千円}	浄水費の増 9,613千円 配水費の増 401千円 温泉供給費の増 2,388千円
	企 業 債 利 息	△ 9,175	企業債利息の減 △ 9,175千円
	消費税及び地方消費税納付税額	△ 1,120	消費税及び地方消費税納付税額の減 △ 1,120千円
	計	2,107	

(2) 収益的收入及び支出

支 出

科 目	既 決 額	補 正 額	計	備 考
水道事業費用	4,706,008 ^{千円}	2,107 ^{千円}	4,708,115 ^{千円}	
水道事業 営業費用	4,306,605	10,014	4,316,619	動力費を補正
温泉事業 営業費用	69,776	2,388	72,164	動力費を補正
営業外費用	297,027	△ 10,295	286,732	企業債利息および納付税額を補正

当年度純損益 △ 22,608千円

(3) 資本的收入及び支出

資本的收入額が資本的支出額に対し不足する額1,712,544千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額164,560千円、過年度分損益勘定留保資金776,767千円及び当年度分損益勘定留保資金771,217千円で補てんするものとする。

当年度財源過不足額 △ 12,380千円

累積財源過不足額 3,195,052千円

(4) 債務負担行為

(追 加)

事 項	期 間	限 度 額
配水施設事業費	令和4年度から 令和5年度まで	184,800 ^{千円}

※工事の早期発注により、施工時期の平準化を図ることを目的とするもの。

(5) 債務負担行為の内訳

工 事 名	施 行 箇 所	管 径	延 長
松 川 1 号	松川町17～20	^{mm} φ 150	^m 160
東 山 1 丁 目 1 号	東山1丁目10～16	φ 150	240
東 山 1 丁 目 2 号	東山1丁目23～25	φ 100	110
東 山 1 丁 目 2 丁 目 1 号	東山1丁目11～東山2丁目5	φ 150	380
亀 田 港 1 号	亀田港町25～26	φ 200	220

令和4(2022)年度函館市水道事業会計予算(補正後)

(1) 収益の収入及び支出

収 入		支 出		備 考
水道事業収益	千円 4,850,067	水道事業費用	千円 4,708,115	内部留保資金(減価償却費等) 1,558,212千円
水道事業収益	4,461,852	水道事業費用	4,316,619	
温泉事業収益	94,552	温泉事業費用	72,164	
売電事業収益	54,741	売電事業費用	24,600	
営業外収益	238,922	営業外費用	286,732	
		予備費	8,000	
		差 引	141,952	

当年度純損益 △ 22,608千円

(2) 資本的収入及び支出

収 入		支 出		備 考
資 本 的 収 入	千円 1, 425, 371	資 本 的 支 出	千円 3, 137, 915	資本的収入額が資本的支出額に 対し不足する額 1, 712, 544千円 は、 当年度分消費税及び地方消費税 資本的収支調整額 164, 560千円 過年度分損益勘定留保資金 776, 767千円 当年度分損益勘定留保資金 771, 217千円 で補てんするものとする。
企 業 債	1, 235, 700	建 設 改 良 費	1, 942, 114	
他会計負担金	75, 091	企業債償還金	1, 195, 801	
工 事 補 償 金	114, 580			
差 引	△1, 712, 544			

当年度財源過不足額 △ 12,380千円

累積財源過不足額 3,195,052千円

【公共下水道事業会計】

(1) 補正事項

事 項		補 正 額	備 考
収 入	他 会 計 負 担 金	△ 801 ^{千円}	一般会計負担金（収益的收入）の減 △ 1,155千円 一般会計負担金（資本的收入）の増 354千円
	計	△ 801	
支 出	負 担 金	37,411	流域下水道管理費の増 37,411千円
	企 業 債 利 息	△ 1,940	企業債利息の減 △ 1,940千円
	消費税及び地方消費税納付税額	△ 3,555	消費税及び地方消費税納付税額の減 △ 3,555千円
	計	31,916	

(2) 収益的收入及び支出

収 入

科 目	既 決 額	補 正 額	計	備 考
下水道事業収益	8,023,725 ^{千円}	△ 1,155 ^{千円}	8,022,570 ^{千円}	
営 業 収 益	5,742,715	△ 1,155	5,741,560	一般会計負担金を補正

支 出

科 目	既 決 額	補 正 額	計	備 考
下水道事業費用	6,756,098 ^{千円}	31,916 ^{千円}	6,788,014 ^{千円}	
営 業 費 用	6,062,092	37,411	6,099,503	負担金を補正
営 業 外 費 用	686,006	△ 5,495	680,511	企業債利息および納付税額を補正

当 年 度 純 損 益 1,111,556千円

(3) 資本的收入及び支出

収 入

科 目	既 決 額	補 正 額	計	備 考
資 本 的 収 入	3,739,326 ^{千円}	354 ^{千円}	3,739,680 ^{千円}	
他 会 計 負 担 金	866,785	354	867,139	一般会計負担金を補正

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額2,675,880千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額123,000千円、当年度分損益勘定留保資金1,408,098千円及び繰越利益剰余金処分額1,144,782千円で補てんするものとする。

当年度財源過不足額 △ 33,226千円

累積財源過不足額 2,131,450千円

(4) 債務負担行為

(追加)

事 項	期 間	限 度 額
下 水 管 渠 事 業 費	令和4年度から 令和5年度まで	千円 73,000

※工事の早期発注により、施工時期の平準化を図ることを目的とするもの。

(5) 債務負担行為の内訳

工 事 名	施 行 箇 所	管 径	延 長
宇 賀 浦 地 区	堀川町21	mm φ 250	m 90
日 乃 出 地 区	堀川町30, 日乃出町3～4	φ 300 ～ φ 250	195
五 稜 郭 地 区	柳町6～7	φ 250	110
深 堀 地 区	深堀町31～32, 湯川町1丁目32	φ 500	40

令和4(2022)年度函館市公共下水道事業会計予算(補正後)

(1) 収益の収入及び支出

収 入		支 出		備 考
下水道事業収益	千円 8,022,570	下水道事業費用	千円 6,788,014	内部留保資金(減価償却費等) 1,408,098千円
営業収益	5,741,560	営業費用	6,099,503	
営業外収益	2,281,010	営業外費用	680,511	
		予備費	8,000	
		差 引	1,234,556	

当年度純損益 1,111,556千円

(2) 資本的収入及び支出

収 入		支 出		備 考
資本的収入	千円 3,739,680	資本的支出	千円 6,415,560	資本的収入額が資本的支出額に 対し不足する額 2,675,880千円 は、 当年度分消費税及び地方消費税 資本的収支調整額 123,000千円 当年度分損益勘定留保資金 1,408,098千円 繰越利益剰余金処分額 1,144,782千円 で補てんするものとする。
企業債	2,410,900	建設改良費	2,150,359	
国庫補助金	396,200	企業債償還金	4,253,561	
受益者負担金	3,788	長期貸付金	11,640	
他会計負担金	867,139			
工事補償金	53,306			
長期貸付金 返還金	8,347			
差 引	△2,675,880			

当年度財源過不足額 △ 33,226千円

累積財源過不足額 2,131,450千円

【交 通 事 業 会 計】

(1) 補 正 事 項

事 項		補 正 額	備 考
支 出	動 力 費	47,567 ^{千円}	車両保存費の増 2,795千円 電車運転費の増 44,772千円
	企 業 債 利 息	△ 103	企業債利息の減 △ 103千円
	消費税及び地方 消費税納付税額	△ 4,323	消費税及び地方消費税納付税額の減 △ 4,323千円
	計	43,141	

(2) 収益的収入及び支出

支 出

科 目	既 決 額	補 正 額	計	備 考
軌 道 事 業 費 用	1,554,525 ^{千円}	43,141 ^{千円}	1,597,666 ^{千円}	
営 業 費 用	1,526,830	47,567	1,574,397	動力費を補正
営 業 外 費 用	20,695	△ 4,426	16,269	企業債利息および納付税額を補正

当 年 度 純 損 益 △ 263,839千円

(3) 資本的収入及び支出

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額175,856千円のうち85,374千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額34,999千円、過年度分損益勘定留保資金24,683千円及び当年度分損益勘定留保資金25,692千円で補てんするものとする。

当年度財源過不足額 △ 115,165千円

累積財源過不足額 △ 80,155千円

令和4(2022)年度函館市交通事業会計予算(補正後)

(1) 収益的收入及び支出

収 入		支 出		備 考
軌道事業収益	千円 1,368,826	軌道事業費用	千円 1,597,666	内部留保資金（減価償却費等） 289,531千円
営 業 収 益	942,373	営 業 費 用	1,574,397	
営 業 外 収 益	426,453	営 業 外 費 用	16,269	
		特 別 損 失	4,000	
		予 備 費	3,000	
差 引	△ 228,840			

当年度純損益 △ 263,839千円

(2) 資本的收入及び支出

収 入		支 出		備 考
資 本 的 収 入	千円 519,276	資 本 的 支 出	千円 695,132	資本的収入額が資本的支出額に 対し不足する額175,856千円の うち85,374千円は、 当年度分消費税及び地方消費税 資本的収支調整額 34,999千円 過年度分損益勘定留保資金 24,683千円 当年度分損益勘定留保資金 25,692千円 で補てんするものとする。
企 業 債	374,400	建 設 改 良 費	529,878	
国 庫 補 助 金	82,786	企 業 債 償 還 金	165,254	
他 会 計 補 助 金	62,090			
差 引	△ 175,856			

当年度財源過不足額 △ 115,165千円

累積財源過不足額 △ 80,155千円